

外部検証委員会（暮らし分野）次第

日時 令和3年8月23日（月）午後7時から
場所 益子町役場2階大会議室

- 1 開会
- 2 出席者紹介
- 3 配布資料の確認
- 4 案件
 - (1) 地方創生関連事業に関する実績検証

 - (2) 概要説明（民生部長）

 - (3) 施策ごとの検証（シート每ではなく、各施策・複数課のシートに渡り質疑）

 - (4) その他
- 5 閉会

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後10日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新ましこ未来計画外部検証委員会（暮らし分野）議事録

日時	令和3年8月23日(月) 19:00～20:20	
場所	役場 大会議室	
出席者	委員	市川委員、上野委員、高橋委員（欠席：呉浦委員、高松委員）
	職員	河原民生部長兼高齢者支援課長、日下田総務部長兼企画課長、高濱総務課長、飯村環境課長、櫻井健康福祉課長
	事務局	佐藤係長、横堀主事
配布資料	次第、地方創生関連事業に関する実績検証資料、事前質問回答一覧、推進状況総括シート、推進シート	

発言者	発言要旨
事務局	<p>1. 開会</p> <p>2. 出席者紹介</p> <p>3. 配布資料確認</p> <p>4. 案件</p> <p>（1）地方創生関連事業に関する実績検証</p> <p>検証資料により説明</p> <p>質疑なし</p>
民生部長	<p>（2）概要説明</p> <p>総括シートにより説明</p>
委員	<p>（3）施策ごとの検証</p> <p>○P.21 施策1 選ばれる町への転換</p> <p>空き家バンクは第1四半期にチラシにより周知を図り、6月末までに相談が15件あり、登録困難な物件も増えたとあるが、どのような対応を行っているか。</p>
総務部長	<p>空き家バンクに申請のあった物件の中で、老朽化が激しい物件については掲載をお断りしている。他の自治体では老朽化した家の修繕費用を一部補助しているところもあるようだが、益子町では費用面の問題で、そこまで着手できていないのが現状である。</p>
委員	<p>相談は、空き店舗より空き家のほうが多いのか</p> <p>空き家に関しては、老朽化が進んでいると次の人が使いづらいという課題がある。</p>
総務部長	<p>空き家のほうが多い。</p> <p>修繕費用補助等の支援を町がどこまでできるのか難しいところである。</p>

委員	<p>住民の高齢化が進むと、今後は売りたいという相談がさらに増えるのではないかと。住民が亡くなった後に、親族に老朽化した建物を相続放棄されても町としては困るだろう。</p> <p>移住の相談が増えているとのことだが、相談に対して家の購入等が決まる人はあまり多くはないのか。</p>
総務部長	<p>なかなかすぐには決まらないようである。</p>
事務局	<p>実績値として、移住相談者の中で実際に移住した人の数は、平成 30 年度から令和元年度にかけては毎年 10 人ほどであったが、令和 2 年度は 19 人と、相談件数の増加同様に増えてはきている。</p>
委員	<p>「ましこ里山手帳」や「ましこの暮らし」は今も配布しているのか。</p>
事務局	<p>情報を一部更新したうえで、配布を続けている。</p>
委員	<p>移住希望者は、陶芸家の割合が多いのか。</p>
総務部長	<p>就農希望者などもおり、様々である。</p>
	<p>○P. 22 施策 2 住み続ける町への躍進</p>
委員	<p>子育て応援手当の mashipo への移行について、現状では mashipo 加盟店は飲食店が多く、子育て世帯としてはもっと幅広く使えないと困ると思う。</p>
健康福祉課長	<p>現状は地域通貨（マッシ）の方が子育て世帯が必要とするものに使える店が多く、 mashipo への移行は状況を見ながら進めていく。</p>
委員	<p>子育て応援手当は増額されており助かるとの声も多い。続けてほしいとは思いますが、町の財政的には大丈夫なのか。</p>
総務部長	<p>財政状況は厳しいところであるが、子育て世帯への支援は重要なことだと考えているため、今後も予算調整をしながら続けていきたい。</p>
委員	<p>子育てしやすい町というイメージづくりのため、引き続き頑張ってもらいたい。</p>
	<p>○P. 23 施策 1 豊かな自然景観の形成と身近な生活空間の整備</p>
委員	<p>里山については様々なボランティアが管理しているところだが、進捗はどうか。</p>
環境課長	<p>令和 2 年度は 3 団体増えた。令和 4 年度は、2 団体増やしたいので取組を進めている。</p>

委員	<p>○P. 24 施策2 自然エネルギーの利用拡大と省エネルギーの普及啓発 太陽光発電の補助制度の見直しを検討したとは具体的に何を検討したのか。</p>
環境課長	<p>今まではパネルだけの補助であったが、蓄電池も補助の対象に加えるように見直しを行った。</p>
委員	<p>○P. 25 施策3 ごみの資源化・減量化の推進 人口が減っているのに対して家庭ごみが増えている原因は何があるのか</p>
環境課長	<p>コロナの影響で在宅時間が増えたことにより、自宅で食事をとる頻度が増えたことや自宅の整理を行う人が増えたこと等が影響していると思われる。</p>
委員	<p>芳賀地区エコステーション（ごみ処理場）に持ち込まれた益子町のごみに対しては、町はどのように費用の負担をしているのか</p>
環境課長	<p>10月から翌年9月までにエコステーションに出したごみの量に対して、翌年度の負担金が決められる。費用負担軽減のためには、できる限り町内でごみのリサイクルを行い、エコステーションに持ち込まないようにすることが重要である。</p>
委員	<p>○P. 26 施策1 運動を通じた健康づくりの推進 コロナワクチンの接種状況はどのような状況か。</p>
健康福祉課長	<p>現在、町民の半分ほどが1回目の接種を終えた状況である。現状から、7割が接種する見込みだが、今後さらに接種率を上げていきたいところであり、普及啓発に努めていく。</p>
委員	<p>健幸ポイントの参加人数はどのような状況か。</p>
健康福祉課長	<p>コロナ禍で参加者が減っている状況である。</p>
委員	<p>○P. 27 施策2 食事を通じた健康づくりの推進 自分も健康デーに参加したが、コロナの中でもいかに安全に健康づくりのイベントを開催するかを模索する姿勢はとても良いと思う。</p>
委員	<p>○P. 28 施策1 高齢者の生きがいの推進と障がい者支援の充実 デマンドタクシーの利用状況が落ちているが、高齢者がしっかり外出自粛している結果だと思う。</p>
委員	<p>地区の中で外出が難しい独り身の高齢者宅が多く見える。自治体での実態把握はどのような状況か。当然、出生率は大切ではあるが、高齢者へのサポートも同時にお</p>

	<p>願いたい。</p>
民生部長	<p>民生委員に毎年9月に実態調査を依頼している。100%とはいかないが、実態に近いデータを得られていると思う。</p>
委員	<p>○P.29 施策1 防犯・防災体制、交通安全対策の充実</p> <p>先日、民生委員が大雨の中お見舞いのために外出して亡くなったとの記事を見た が、そうならないように注意喚起等を行っていくのか。</p>
健康福祉課長	<p>既に周知したところではあるが、今後民生委員の会議も開催されるので、あらためて注意を促していきたい。</p>
委員	<p>スクールガードの人員確保状況はどうか</p>
民生部長	<p>定数はいるが、高齢化が進んでいる。新入生が入学する時期など、折を見て保護者等への周知を行い、募集に努めている。</p>
事務局	<p>(4) その他</p> <p>外部検証・意見シートは10日程度を目安にご提出を願いたい。</p> <p>5. 閉会</p>